

鶴見病院 大腸内視鏡検査のご案内（紹介医用）

当院では、大腸の精密検査及びポリープなどの治療として、全大腸内視鏡検査を日帰り、もしくは1泊2日入院にて行っております。

※ 検査日は、月曜日～金曜日です。（土曜・日曜・祝日を除く）

※ 日帰り検査・1泊2日入院検査共に事前予約が必要です。下記、地域医療連携室にてご予約をお受けいたしますのでご連絡くださいますようお願いいたします。

日帰り検査の場合

検査が主体です。

入院CFと比べると患者さんのご希望日にご予約が取り易いですが、ポリープなどが発見された場合、その治療は、後日改めて入院で行うこととなります。

患者さんには、前処置として、食事制限の他、検査前夜に下剤（プルセニド2錠等）の処方をお願いいたします。

また、抗凝固薬や抗血小板薬の休薬が可能であれば休薬期間（1日～2週間）に応じて休薬していただければ、必要時、生検をさせていただくことが可能です。

なお、日帰り検査の場合、基本的に介助スタッフが付きません。全て自立された方が対象となります。介助による検査が必要な方は、1泊2日入院での検査をご利用ください。

1泊2日入院検査の場合

検査と同時に、治療を必要とするポリープなどが発見されれば、その治療も行います。

検査と治療が同時に行えますが、込み合う時期はご希望日程でご予約をお取り出来ない場合がございます。お早めにご連絡ください。

入院前夜に服用していただく下剤（プルゼニド2錠など）の処方をお願いいたします。

なお、患者さんの治療薬としてワーファリンなど抗凝固薬やパナルジンなど抗血小板薬は、可能であれば休薬期間（1日～2週間）に応じて（別紙「抗凝固剤服用中の生検・手術前後の注意について」参照）休薬してください。休薬が困難な場合は、紹介状にその旨のご記載をお願いいたします。

（※休薬期間の分かる別紙「抗凝固剤服用中の生検・手術前後の注意について」に関しては地域医療連携室にて取り扱っております。お手元に無い場合はご連絡ください。）

検査当日について

午前中は、検査の前処置として下剤（ムーベン）入りの水2リットル以上を飲用していただきます。

検査は午後より行い、検査後、担当医が結果説明をいたします。なお、1泊2日入院の場合は、翌朝に診察をいたします。

ご紹介患者さんへの検査説明につきましては、別紙ご案内（患者用）をご利用ください。

※お願い※ 事前に検査準備をさせていただきますのでお手数ですが「診療情報提供書」を下記、地域医療連携室までFAXいただくと幸いです。

【お問い合わせ先】

大分県厚生連 鶴見病院 地域医療連携室

TEL 0977-23-7208（直通）

FAX 0120-097-727（直通フリーダイヤル）

0977-23-7219（直通）